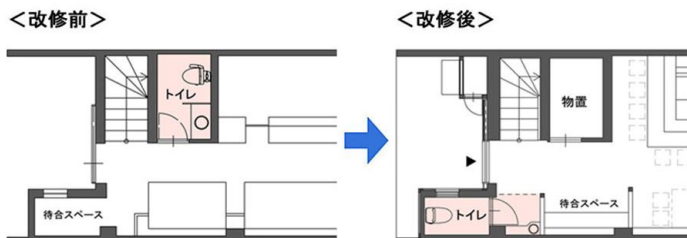


平面図



トイレの位置を変更したことで、トイレへの出入りがしやすくなり、お客様も落ち着いて食事できるようになった。また、既存の開口部は採光と換気に活用している。

店内



無垢の板材と土壁を使用した店内は、ゆっくりとくつろげる雰囲気。

待合スペース



待合スペースの奥がトイレ入口。入口ののれんが目隠しになっている。

トイレ



外側から見た下地窓

勾配を利用した網代天井と下地窓で、トイレ空間を茶室風に演出。下地窓は採光と換気の役割も果たしている。

手洗いコーナー



女性のお客様が身だしなみを整えやすいように、トイレとは別に手洗いコーナーを設置。陶器風の手洗器や趣のある水栓金具、壁のステンドグラスが和の雰囲気を演出している。

建築概要・水まわりの特長

名 称	出逢ひ茶屋 おせん
所 在 地	京都市中京区木屋町通蛸薬師西入る
施 主	出逢ひ茶屋 おせん
設計・施工	株式会社社洛
竣 工 年 月	(改修)2012年12月

<トイレの特長>

「出逢ひ茶屋 おせん」は、和風割烹料理店。もともと串かつダイニングの店舗だった場所に移転し、内装を無垢の板材と土壁中塗り仕上げを採用した和風の空間にリニューアル。トイレも店内の雰囲気にあわせて、網代天井と下地窓などを取り入れた茶室風の空間となっている。

<リニューアル後の声>

トイレを客席から離れた場所に変更したことにより、トイレへの出入りがしやすくなり、お客様も落ち着いて食事できるようになった。また、独立した手洗いコーナーを設けたので、身だしなみを整えやすくなったと女性のお客様の好評を得ている。